

ゆるやかに
振動する
思想と劇場

筒井潤と
4人のダンサー
による100%験しごと

2017年12月23日(祝)
14時スタート

京都芸術劇場
春秋座



踊る思想と劇場

筒井潤と

4人のダンサー による「^{ため}踊しごと」と



制作について

ダンスにおける「身体」という言葉の移ろいをどう捉えれば良いのかと演劇を志す私はずっと悩まされてきた。ダンスを批評するに当たって多用され過ぎたが故に、言葉としての「身体」が宙吊りになっていると私は感じていた。しかし最近は少し状況が変わってきているように思える。「身体」は腰を据え始めているのではないだろうか。それは一方でダンスを語る際に「ダンス」という言葉自体が宙に吊られているように見えるからだ。私個人の中で起きている変化なのか、時代の変化なのかは定かではない。この要因は義務教育でヒップホップが必修となり、そして間もなく「道徳」が教科化されるという流れと関係があるのかもしれない。あるいは劇場という制度から離れたところの踊りに着目する昨今の傾向とも無関係ではないかもしれない。

この機会に身体ととことん付き合い、それが結果として「ダンス」を少しでも引き摺り下ろすことになれば幸いである。

筒井潤

←この上演実験↑は
2018年度の本公演
に向けた
ワークインプログレス
として公開します。

作団について

京都造形芸術大学舞台芸術研究センター、本年度の共同利用・共同研究テーマ研究「ダンスの創造的行為を巡って」では、劇団dracom主宰の演出家、筒井潤さんを共同研究者として、また関西の4名のダンサーを研究協力者として、研究会及び劇場上演実験を行います。

筒井さん演出のdracom公演『ソコナイ図』『今日の判定』を観劇し、底知れない(まさしくソコノナイ)印象持ちました。時間と空間がどこまでも伸びていくような、今とか明日とかいうものが見えなくなるような感覚であり、生きている場所を裏返されたような感覚でした。芝居を成り立たせているからだの置き方、時間の配分、関西弁のイントネーションでありながら、独自のリズムを持って歌われるような俳優達の台詞。これらが重なりあって場を創りだしていたのですが、作品の面白さと同時に、これは、ひとつの「方法論」の発見ではないかという意識が立ち上がってきました。そのことにとっても興味を引かれました。

筒井さんはダンスの作品にも多く関わって来ています。

今回の上演実験で劇場という固い空間と、強靭ですが柔らかい筒井さんの思想が、ダンサーの身体とともにどのように作動するか、楽しみにしたいと思います。

京都造形芸術大学舞台芸術
研究センター主任研究員
ダンサー・コレオグラファー

山田
せつ子

MEMO

筒井潤

演出家、劇作家。大阪を拠点とする公演芸術集団dracomのリーダー。2007年京都芸術センター舞台芸術賞受賞。最近ではdracomとして Nippon Performance Night 2017 (FFT, Dusseldorf) 等に参加の他、個人として『滲むライフ』(DANCE BOX)等の演出、akakilike、悪魔のしるしの公演に参加等、ジャンルや様式を問わない活動で注目されている。

開催日時 | 2017年12月23日(祝・土) 14時スタート(10分前開場)

会場 | 京都芸術劇場 春秋座

入場料 | 無料・要事前申込

予約方法 | 以下のいずれかよりお申込みください。
・ウェブサイト内申込フォーム(QRコードから申込フォームにアクセスできます)
・電話予約 075-791-9144 (平日10時-17時)

お問合せ | 京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター 共同利用・共同研究拠点事務局
TEL. 075-791-9144 (平日10時-17時)

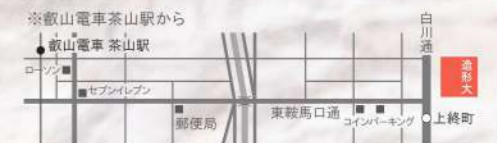
演出：筒井潤
出演：倉田翠、野田まどか、福岡まな実、松尾恵美
企画：山田せつ子

舞台監督：大田和司* 照明：藤原康弘 音響：甲田徹 衣裳：南野詩恵
制作：竹宮華美*、野澤美希*、川原美保* (*舞台芸術研究センター)

主催：京都造形芸術大学〈舞台芸術作品の創造・受容のための領域横断的・実践的研究拠点〉
2017年度共同研究プロジェクト「ダンスの創造的行為を巡って」研究代表者 山田せつ子

共同利用・共同研究拠点
「舞台芸術の創造・受容のための領域横断的・実践的研究拠点」は、
京都造形芸術大学・舞台芸術研究センターが母体となり、文部科学省「共同利用共同研究拠点」
の認定を受けて2013年度に設置された研究拠点です。 www.k-pac.org/kyoten/

京都芸術劇場 春秋座
京都市左京区北白川瓜生山 2-116
京都造形芸術大学内 京都芸術劇場 TEL 075-791-9207



◎ JR・近鉄京都駅、京阪三条駅、阪急河原町駅から
京都市バス5番「若倉」行き乗車。
「上終町・京都造形芸大前」下車
(京都駅から約50分、三条駅・河原町駅から約30分)

◎ 京都市地下鉄丸太町駅・北大路駅から
京都市バス204 徳楽に乗車。
「上終町・京都造形芸大前」下車(約15分)

◎ 京阪電車出町柳駅から叡山電車に乗り換え、
茶山駅下車(徒歩約10分)

※ 駐車場はございませんので、
お車・バイクでの来場はご遠慮ください。